

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	臨床看護総論Ⅰ	時間数	30時間
講師名	専任教員	履修学年	1年次
概要	既習の基礎看護技術の原理・原則を踏まえ事例から対象の援助の必要性を理解し、安全・安楽に援助するための能力を養う。		
学習目標	1. 対象の条件を踏まえ、日常生活援助（リネン交換・寝衣・オムツ交換・清拭・足浴・陰部洗浄など）を安全・安楽に実施できる。 2. 援助の必要性を理解し準備から後始末までの一連の手順・留意点を考えることができる。 3. 技術の習得に向けて計画性を持って取り組むことができる。 4. 試験実施後に自己の援助を振り返り、考察することができる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	1. 演習スケジュール説明 2. 事例提示（場面1） 3. グループワーク①（車椅子移乗・足浴・環境整備）	講義・演習	
2	グループワーク・演習②（車椅子移乗・足浴・環境整備）	演習	
3	グループワーク・演習③（車椅子移乗・足浴・環境整備）	演習・講義	
4	実技試験①（車椅子移乗・足浴・環境整備）	試験	
5	1. 事例提示（場面2） 2. グループワーク①（寝衣交換・リネン交換）	演習・講義	
6	グループワーク・演習①（寝衣交換・リネン交換）	演習	
7	グループワーク・演習②（寝衣交換・リネン交換）	演習・講義	
8	グループワーク・演習③（寝衣交換・リネン交換）	演習	
9	実技試験②（寝衣交換・リネン交換）	試験	
10	1. 事例提示（場面3） 2. グループワーク①（バイタルサイン測定・陰部洗浄・オムツ交換）	講義・演習	
11	グループワーク・演習①（バイタルサイン測定・陰部洗浄・オムツ交換）	演習	
12	グループワーク・演習②（バイタルサイン測定・陰部洗浄・オムツ交換）	演習	
13	グループワーク・演習③（バイタルサイン測定・陰部洗浄・オムツ交換）	講義・演習	
14	グループワーク・演習④（バイタルサイン測定・陰部洗浄・オムツ交換）	演習	
15	実技試験③（バイタルサイン測定・陰部洗浄・オムツ交換）	試験	
使用教科書・教材・参考書			
新体系看護学全書 基礎看護技術Ⅱ③ 基礎看護学 メジカルフレンド社 新体系看護学全書 臨床看護学総論④ 基礎看護学 メジカルフレンド社 看護技術プラクティス 学研			
成績評価の方法			
個人ワーク30％、実技試験60％（各場面20％）実施後のレポート提出10％			
備考	事例対象によって臨床看護学総論「日常生活に影響を及ぼす障害と看護」参照する 個人ワークは事前課題とし、各場面での技術演習では各グループからの疑問から全体へのフィードバックをし次の演習に臨み、実技試験を行う。 15回すべて各クラスでの講義 グループ編成をし、各グループで演習・実技試験に取り組む		